

報告(案)における変更点について

1 電気自動車用ワイヤレス電力伝送システムの分類

- 3 kWクラス(家庭用)に、最大電力7.7 kWのシステムを追加

電気自動車用WPTシステムの分類	利用周波数における漏えい電波の許容値	利用周波数以外における漏えい電波の許容値	最大出力	備考
3 kWクラス (家庭用)	68.4 dB μ A/m@10m	CISPR 11 クラスB準拠 (2次～5次高調波に当たる部分のみ10dB緩和)	3 kW	許容値、測定法等は同じ条件を適用
			7.7 kW	
7.7 kWクラス (公共用)	72.5 dB μ A/m@10m		7.7 kW	現時点の制度化の対象からは除外

2 測定法における模擬車両の扱い

- 模擬車両の代わりに、固定治具として金属板(1.2m×1.2m以下)を使用
(上記金属板を用いた場合、車体のドアやルーフ相当の構造物がなくなり、かつ、床面積も小さくなるため、実際の車両や模擬車両に比べ、WPTシステムからの漏えい電波の測定値はより大きくなると想定)

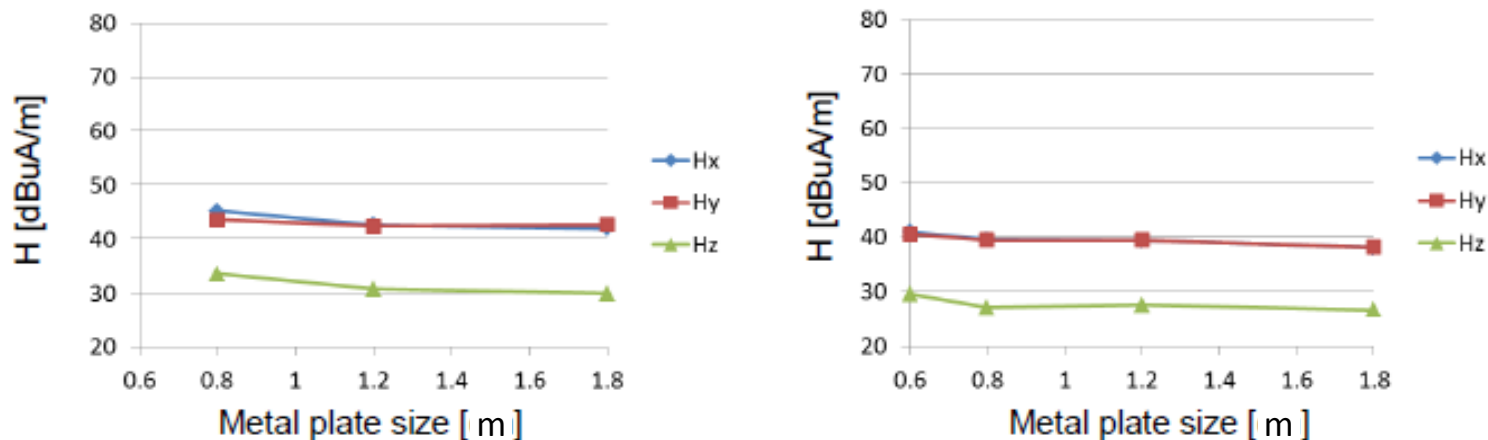


図 金属板の大きさによる磁界強度測定結果の違い(測定距離10m)